

# 30

Capture .....

## 30章 介護経営情報出力

介護事業者経営情報 DB システム用 CSV 出力機能について ..2	
1. 介護出カマスタ .....	3
コード設定.....	3
出力区分設定.....	4
科目設定 .....	5
2. 介護事業者経営情報 CSV 出力.....	6
3. 介護内部取引消去 .....	7
4. 介護経営情報システム取込.....	9
5. 出力設定例 .....	10

## 介護事業者経営情報データベースシステム用 CSV 出力機能について

介護サービス事業者経営情報データベースシステム(以下「介護経営情報システム」という)のファイル取込に対応した CSV ファイルを出力します。

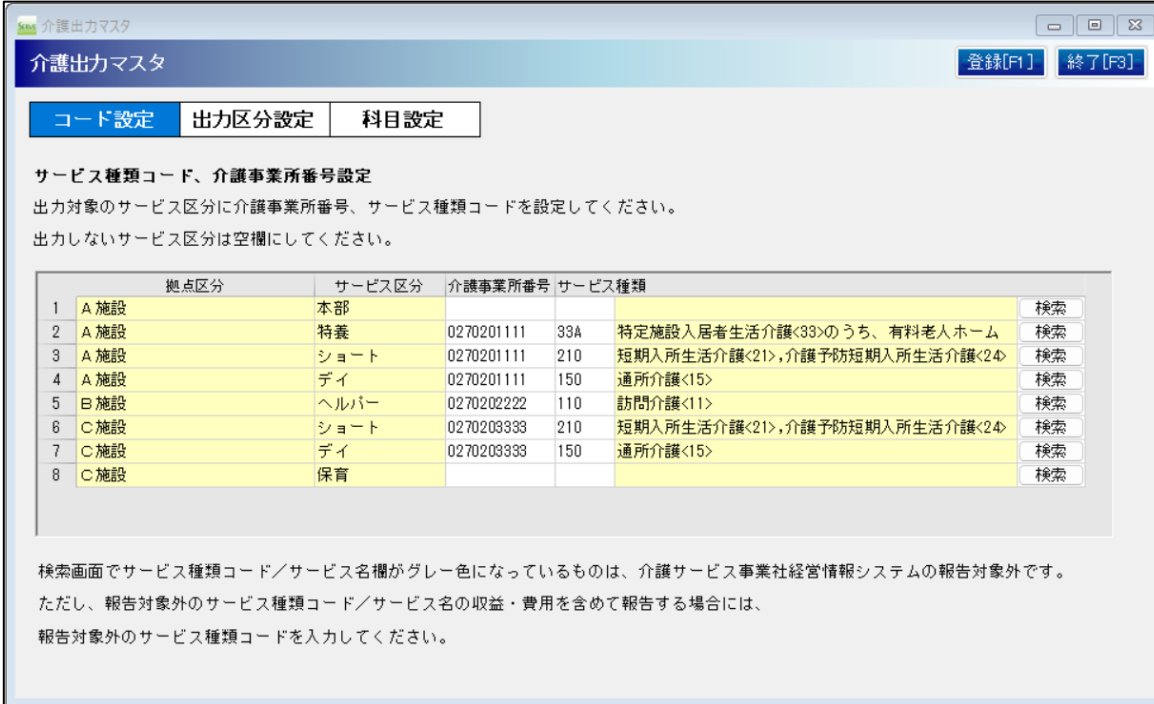
1. 決算処理メニュー → 「開示システム CSV 出力」のボタンにマウスを合わせる  
下に表示される「介護経営情報システム出力」ボタンをクリック  
※表示されない場合、「開示システム CSV 出力」→「マスタ」→  
「介護事業経営情報データベースシステム」のチェックをONにして登録。
2. コード設定画面：出力対象サービス区分に、介護事業所番号、サービス種類を入力して登録
3. 出力区分設定：拠点区分単位、法人単位、グループ設定のいずれかを選択して登録（初期値は「拠点区分単位」）
4. 科目設定：  
出力する科目に科目コードが設定されていることを確認します  
出力しない科目に科目コードが設定されている場合 **解除** します  
科目コードが設定されているのに科目名が表示されていないものがあれば正しい科目コードを設定します  
「消費税の経理方式」の設定を確認します。（初期値は「税込み金額」）
5. 設定画面を終了し、介護事業者経営情報データベースシステム用 CSV 出力画面に移動
6. 内部取引消去がある場合、画面内の **内部取引消去** ボタンから入力を行う
7. 処理年度及び表示内容が問題ないことを確認し、**出力[F1]** を実行  
※事業活動計算書の金額を出力します
8. 介護経営情報システム側で CSV ファイルの取り込みを行う

## 1. 介護出力マスタ

決算処理メニュー → 介護経営情報システム出力 → 設定

## コード設定

出力対象のサービス区分に介護保険事業所番号とサービス種類コードの設定を行います



	拠点区分	サービス区分	介護事業所番号	サービス種類	
1	A 施設	本部			検索
2	A 施設	特養	0270201111	33A 特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム	検索
3	A 施設	ショート	0270201111	210 短期入所生活介護<21>,介護予防短期入所生活介護<24>	検索
4	A 施設	デイ	0270201111	150 通所介護<15>	検索
5	B 施設	ヘルパー	0270202222	110 訪問介護<11>	検索
6	C 施設	ショート	0270203333	210 短期入所生活介護<21>,介護予防短期入所生活介護<24>	検索
7	C 施設	デイ	0270203333	150 通所介護<15>	検索
8	C 施設	保育			検索

検索画面でサービス種類コード/サービス名欄がグレー色になっているものは、介護サービス事業社経営情報システムの報告対象外です。  
ただし、報告対象外のサービス種類コード/サービス名の収益・費用を含めて報告する場合には、  
報告対象外のサービス種類コードを入力してください。

内部取引消去等により、報告対象外のサービス区分の金額を集計する必要がある場合もコード設定を行います。

## サービス種類コード「ZZZ」について

- ・他のコードに該当しないサービス区分に設定します
- ・サービス種類コードが「ZZZ」の時は、介護保険事業所番号が空欄でも登録可能です。
- ・金額の集計は行いますが、事業所情報は出力されません。介護経営情報システム側で別途情報の入力が必要になります。

## 出力区分設定

ファイルの出力単位を設定します。

「拠点区分単位」の時は、拠点区分ごとの決算額、「法人単位」の時は、法人決算額を出力します。

※いずれの場合も、コード設定画面で番号を入力したサービス区分が集計対象となります。

## グループ設定

複数の拠点にまたがり、任意のサービス区分ごとの金額を集計したい時、

法人内のサービス種別ごとに分けて集計したいときなどに使用します。

※一部の拠点のみグループ設定をし、他は拠点単位で出力ということはできないため

すべての出力対象サービス区分に対してグループ設定を行ってください。

## 科目設定

介護出カマスタ

介護出カマスタ [登録[F1]] [終了[F3]]

コード設定 出力区分設定 **科目設定**

科目設定 科目検索年度 令和 年度

採用会計基準 社会福祉法人会計基準 変更

消費税の経理方式  税込み金額  税抜き金額

介護サービス事業者経営情報データベースシステム勘定科目設定		サーブシステム		
01.介護保険事業収益	必	40100	0000	介護保険事業収益 検索 解除
01.施設介護料収益	任	40101	0000	施設介護料収益 検索 解除
02.居宅介護料収益	任	40102	0000	居宅介護料収益 検索 解除
03.地域密着型介護料収益	任	40105	0000	地域密着型介護料収益 検索 解除
04.居宅介護支援介護料収益	任	40108	0000	居宅介護支援介護料収益 検索 解除
05.利用者等利用料収益	任	40110	0000	利用者等利用料収益 検索 解除
06.その他の事業収益	必	40120	0000	その他の事業収益 検索 解除
01.補助金事業収益(公費)	必	40120	0001	補助金事業収益(公費) 検索 解除
02.補助金事業収益(一般)	必	40120	0002	補助金事業収益(一般) 検索 解除
02.経常経費寄附金収益	任	42200	0000	経常経費寄附金収益 検索 解除
02.サービス活動増減による費用	必			サービス活動費用計 検索 解除
01.人件費	必	30100	0000	人件費0年 検索 解除
01.役員報酬	任	30101	0000	役員報酬 検索 解除
02.役員退職慰労金	任			役員退職慰労金 検索 解除
03.役員退職慰労引当金繰入	任			役員退職慰労引当金繰入 検索 解除
04.職員給料	必	30104	0000	職員給料 検索 解除
05.職員賞与	必	30105	0000	職員賞与 検索 解除
06.賞与引当金繰入	必	30106	0000	賞与引当金繰入 検索 解除

介護経営情報システム側のコード設定と、サーブ会計システムの科目コードを割り当てる設定画面です。

「必」の項目は報告が必須とされている項目です。

「任」の項目は報告が任意とされている項目です。

報告しない場合で科目コードが設定されている場合 **解除** をクリックし空欄にします。

科目コードの設定が違う箇所があれば修正します。

消費税の経理方式：CSV出力用設定となり、他の画面や計算への影響はありません。

## 2. 介護事業者経営情報 CSV 出力

決算処理メニュー → 介護経営情報システム出力

介護経営情報システムに取込可能な CSV ファイルを出力します。

ファイルNo	拠点区分	サービス区分	介護事業所番号	サービス種類	
1	0011	A 施設	特養	0270201111 33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
2	0011	A 施設	ショート	0270201111 210	短期入所生活介護<21>,介護予防短期入所生活介護<24>
3	0011	A 施設	デイ	0270201111 150	通所介護<15>
4	0012	B 施設	ヘルパー	0270202222 110	訪問介護<11>
5	0013	C 施設	ショート	0270203333 210	短期入所生活介護<21>,介護予防短期入所生活介護<24>
6	0013	C 施設	デイ	0270203333 150	通所介護<15>

出力対象の拠点区分・サービス区分のみ表示しています。  
報告対象のサービス区分が表示されていない場合、設定画面からコード設定を行ってください。  
ファイルNoが同じサービス区分の金額を合算して出力します。

1. 処理年度を選択します。
2. 法人番号を確認します。
3. 表示されている会計基準が正しいことを確認します。
4. 表示されている消費税の経理方式が正しいことを確認します。
5. 金額報告対象のサービス区分がすべて表示されていること、介護事業所番号とサービス種類が正しいことを確認します。
6. 内部取引消去がある場合、**内部取引消去** ボタンから入力します。  
(内部取引消去を使用していない場合、ボタンは表示されません)
7. 右上 **出力[F1]** を選択します。

### ファイル No について

- ・ 出力実行するたびにカウントアップします。
- ・ 番号が同じサービス区分の金額を合算して出力します。

出力される下記のファイルを「介護サービス事業者経営情報データベースシステム」で取り込みます。

	損益計算書等データ_0001_20250109163614.csv	この数字が同じファイルが対となります。 ます。
	届出対象事業所データ_0001_20250109163614.csv	
	損益計算書等データ_0002_20250109165503.csv	
	届出対象事業所データ_0002_20250109165503.csv	

### 3. 介護内部取引消去

決算処理メニュー → 介護経営情報システム出力 → 内部取引消去

内部取引消去金額を入力します。

この画面で入力した情報は、介護経営情報システム用 CSV 出力にのみ使用します。

通常の決算帳票等には反映されません。

※内部取引消去を使用していない場合、この画面に入るボタンは表示されません。

出力	科目略称	合計	内部取引消去	A 施設 特養	A 施設 ショート	A 施設 デイ
○	介護保険事業収益	600,355,771	0	261,575,808	11,326,708	27,034,937
○	施設介護料収益	403,357,754	0	208,197,996	0	0
	施設)介護報酬収益	360,086,896	0	185,832,538	0	0
	施設)利用者負担(公費)	9,279,216	0	5,043,279	0	0
	施設)利用者負担(一般)	33,991,642	0	17,316,179	0	0
○	居宅介護料収益	47,999,400	0	0	9,034,408	0
	居宅)(介護報酬収益)	42,686,319	0	0	8,025,933	0
	居宅)介護報酬収益	42,554,921	0	0	7,894,535	0
	居宅)介護予防報酬収益	131,398	0	0	131,398	0
	居宅)(利用者負担収益)	5,313,081	0	0	1,008,475	0
	居宅)介護負担金(公費)	1,737,435	0	0	242,113	0
	居宅)介護負担金(一般)	3,509,055	0	0	736,199	0
	居宅)介護予防負担(公)	6,774	0	0	6,774	0
	居宅)全額負担金収益	59,817	0	0	23,389	0
○	地域密着型介護料	19,575,801	0	0	0	19,575,801
	地域)(介護報酬収益)	16,990,610	0	0	0	16,990,610

出力単位が「法人単位」の時

出力対象サービス区分間で内部取引がある場合に登録します

初期化実行で、決算処理メニュー → 内部取引消去 で登録したデータを内部取引消去欄にセットします

F6 仕訳取込：仕訳伝票より内部取引消去取引データを参照してセットします

出力単位が「拠点単位」の時

出力対象拠点区分内のサービス区分間で、サービス区分間内部取引がある場合に登録します

初期化実行で、決算処理メニュー → 内部取引消去 で登録したデータを内部取引消去欄にセットします

F6 仕訳取込：仕訳伝票より内部取引消去取引データを参照してセットします

出力単位が「グループ」の時

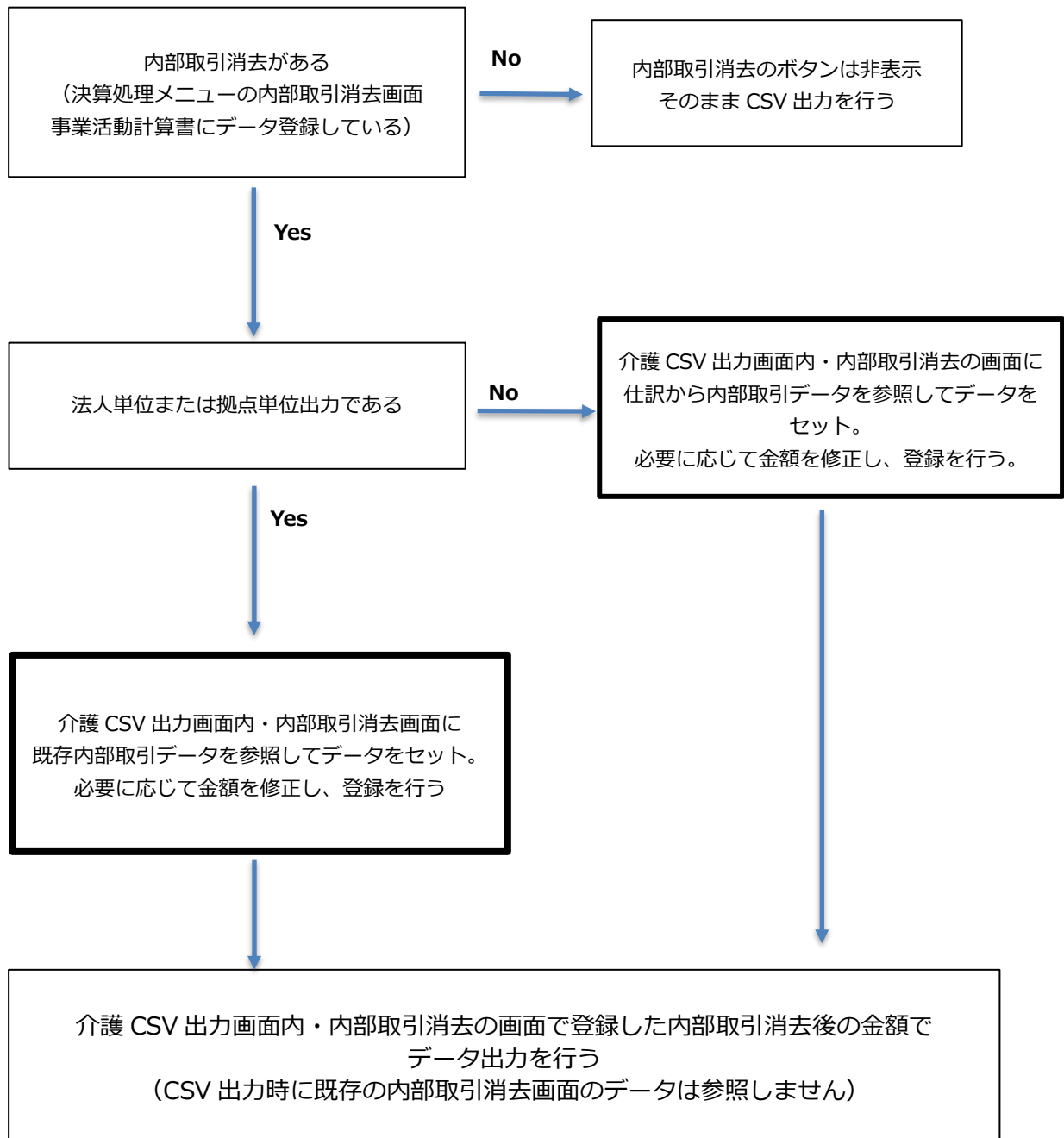
出力対象グループ内のサービス区分間で、内部取引がある場合に登録します

初期化実行で、仕訳伝票より内部取引消去取引データを参照してセットします

#### 出力欄について

- ・「○」がある科目が金額出力対象項目となります
- ・介護出力マスタの科目設定画面で設定されている科目に「○」を表示しています。

### 内部取引消去入力画面使用の流れ



#### 4. 介護経営情報システム取込

出力したファイルを介護経営情報システムで取り込みます。  
取込画面と同じ名称のファイルを選択して取込処理を行って  
ください。

詳細については介護経営情報システムのマニュアルをご参照  
ください。

<https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/zaimu/todokede/help>

1. 損益計算書等データ登録 > 2. 届出対象

登録方法①または登録方法②より損益計算書等データを登録してください。  
損益計算書等データを登録すると「次へ」ボタンがクリックできます。

■登録方法①

ファイル取り込みにより損益計算書等データを登録する場合は、ファイルを選

ファイルを選択 選択されていません

> デスクトップ > 新しいフォルダ

名前	更新日時	種類
損益計算書等データ_99_9_20241226171004.csv	2024/12/26 17:10	Micro
届出対象事業所データ_9999_20241226171004.csv	2024/12/26 17:10	Micro

## 5. 出力設定例

参考A：介護サービス区分のみ出力 拠点単位出力 内部取引消去なし

<コード設定>

拠点区分	サービス区分	介護事業番号	サービス種類	
A施設	本部			
A施設	入浴介護	0270201111	120	訪問入浴介護<12>
A施設	ショート	0270201111	210	短期入所生活介護<21>
A施設	デイ	0270201111	150	通所介護<15>
B施設	ヘルパー	0270202222	110	訪問介護<11>
C施設	ショート	0270203333	210	短期入所生活介護<21>
C施設	デイ	0270203333	150	通所介護<15>
C施設	保育			

出力対象のサービス区分にのみ、介護事業番号とサービス種類コードを設定する

<出力区分設定> 拠点単位

<出力画面>

ファイルNo	拠点区分	サービス区分	介護事業番号	サービス種類	
0001	A施設	入浴介護	0270201111	120	訪問入浴介護<12>
0001	A施設	ショート	0270201111	210	短期入所生活介護<21>
0001	A施設	デイ	0270201111	150	通所介護<15>
0002	B施設	ヘルパー	0270202222	110	訪問介護<11>
0003	C施設	ショート	0270203333	210	短期入所生活介護<21>
0003	C施設	デイ	0270203333	150	通所介護<15>

拠点ごとにファイルNoが割り振られ、6つのCSVファイルが作成されます。

ファイルNo001は、A施設の3サービス区分の合計金額が出力されます。

**参考B：介護サービス区分以外との内部取引がある 法人単位出力**

就労支援から給食材料や日用品を購入しており、内部取引があるときなど

## &lt;コード設定&gt;

拠点区分	サービス区分	介護事業番号	サービス種類	
A施設	本部			
A施設	入浴介護	0270201111	120	訪問入浴介護<12>
A施設	ショート	0270201111	210	短期入所生活介護<21>
B施設	就労A		ZZZ	報告対象外:上記に該当しない、介護事業以外の事業等

サービスコードが「ZZZ」の時は、介護事業番号が空欄でも登録可能です

## &lt;出力区分設定&gt; 法人単位

## &lt;内部取引消去&gt;

サービスコードを設定しているサービス区分が表示されます(ZZZ含む)  
内部取引消去欄には、既存の内部取引消去画面で登録している金額をセットします  
該当サービス区分外の取引額が集計されている場合、修正を行ってください

## &lt;出力画面&gt;

ファイルNo	拠点区分	サービス区分	介護事業番号	サービス種類	
0001	A施設	入浴介護	0270201111	120	訪問入浴介護<12>
0001	A施設	ショート	0270201111	210	短期入所生活介護<21>,介護予防短期入所生活介護<24>
0001	B施設	就労A		ZZZ	報告対象外:上記に該当しない、介護事業以外の事業等

2つのCSVファイルが作成されます。

ファイルNo001は、3サービス区分の合計金額(内部取引消去後)が出力されます。

報告対象外サービス（障害福祉サービス等、サービスコードに「ZZZ」を設定したサービス区分）の損益を含めて報告を行う際には、介護経営情報システムの画面上にて、報告対象外サービスの事業収益額及び延べ利用者数を別途入力する必要があります。

**参考C：グループ単位出力**

複数の拠点に跨り、サービス区分を集計したいときや  
下記のような出力を希望されるときはグループ出力を使用します

問3-1 法人内のサービス種別ごとに分けて報告を行うことは可能か。

(答)

- 通知第2(2)のとおり、事業所・施設ごとに会計区分を行っている場合については、事業所・施設単位での報告を行っていただくよう、お願いします。
- そのうえで、事業所・施設単位での報告が難しいものの、法人内のサービス種別ごとの報告が可能である場合、サービス種別ごとに報告をいただくことは、差し支えありません。

(例) 以下のA～Eの事業所・施設を運営している法人について、事業所・施設単位での報告が困難である場合に、A～B事業所、C～E施設でそれぞれ報告をまとめて提出いただくことは、差し支えありません。

- A事業所：通所介護
- B事業所：通所介護
- C施設：特別養護老人ホーム
- D施設：特別養護老人ホーム
- E施設：特別養護老人ホーム

<コード設定>

拠点区分	サービス区分	介護事業番号	サービス種類	
本部拠点	本部			
A事業所	通所介護	1111111111	150	通所介護<15>
B事業所	通所介護	2222222222	150	通所介護<15>
C施設	老人ホーム	0171234567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
D施設	老人ホーム	0271235567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
E施設	老人ホーム	0371235567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
F施設	老人短期入所生活介護	0444410418	210	短期入所生活介護<21>
G施設	介護予防支援			

<出力区分設定> グループ単位

グループ	拠点区分	サービス区分	介護事業番号	サービス種類	
1	A事業所	通所介護	1111111111	150	通所介護<15>
1	B事業所	通所介護	2222222222	150	通所介護<15>
2	C施設	老人ホーム	0171234567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
2	D施設	老人ホーム	0271235567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
2	E施設	老人ホーム	0371235567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
3	F施設	老人短期入所生活介護	0444410418	210	短期入所生活介護<21>

一部の拠点のみグループ設定をし、他は拠点単位で出力ということではできないため  
拠点単位で出力したい拠点(上記の場合「F施設」)もグループ設定を行ってください。

## &lt;出力画面&gt;

ファイル No	拠点区分	サービス区 分	介護事業番号	サービス種類	
0001	A 事業所	通所介護	1111111111	150	通所介護<15>
0001	B 事業所	通所介護	2222222222	150	通所介護<15>
0002	C 施設	老人ホーム	0171234567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
0002	D 施設	老人ホーム	0271235567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
0002	E 施設	老人ホーム	0371235567	33A	特定施設入居者生活介護<33>のうち、有料老人ホーム
0003	F 施設	老人短期入 所生活介護	0444410418	210	短期入所生活介護<21>

グループごとにファイル No が割り振られます

## &lt;内部取引消去&gt;

サービスコードを設定しているサービス区分が表示されます(ZZZ 含む)

内部取引消去欄には、仕訳データより表示サービス区分が該当する内部取引額を集計してセットします

サービス区分間、拠点区分間、事業区分間をまとめて集計するため、金額が違う場合は修正を行ってください